

会食におけるクラスターの発生について（第1報）

令和3年1月1日（金）、本市内の飲食店で行われた会食において、感染対策を行っている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・12月28日（月）に、新型コロナウイルス感染症であることが判明した患者とともに会食した9名及び従業員2名について、翌日以降にPCR検査を実施したところ、12月31日（木）までに8名の陽性が確認されました。

（12月28日結果判明：1名（12月29日公表）
12月30日結果判明：4名（12月31日2名公表、1月1日2名公表）
12月31日結果判明：3名（1月1日1名公表、1月2日1名公表、
1月1日1名市外の保健所から公表）

- ・患者については、宿泊施設などで療養しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴はありません。また、患者のうち1名を除いては県外への往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	20代	30代	40代	50代	60代	計
従業員	—	—	1	—	—	1
来店者	1	1	1	2	2※	7
計	1	1	2	2	2	8

※ このうち1名は、市外在住者のため本市患者に含めない。

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症または症状なし